

Information 帯広市からの お知らせ

6月

申し込み方法など、特に記載のないものは、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳しい内容は、担当課へ問い合わせください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表

☎24・4111、F23・0151

市役所本庁舎業務時間

月～金曜日 8時45分～17時30分

帯広市ホームページ

<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

往復はがきなど 「申込時の記載事項」

- ① イベント・教室名
(希望する日時・曜日・コースなど)
- ② 住所 (郵便番号も)
- ③ 氏名 (ふりがな)
- ④ 電話番号
- ⑤ 生年月日 (スポーツの教室のみ)
- ⑥ 性別
- ⑦ 年齢 (高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
- ⑧ 保護者氏名 (小学生以下の場合)
- ⑨ 返送先 (往復はがきの場合)

特に記載のない申し込みは、申込期限必着で1人(組)1通。直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきをお持ちください。

イベント

図書館のイベント

場・問図書館 (西2南14、☎22・4700)

◆食育関連資料の展示

食育を学べる各種資料の展示。
日6月1日(木)～29日(木)、10時～20時

◆食☆おはなし会

食育月間に併せて、食に関する絵本などのおはなし会を開催。
日6月11日(日)、11時～11時30分

◆子ども映画会&食☆映画会

食育月間に併せて、映画会を開催。「げんきげんき!ノンタン」スプーンたんたんたん」を上映。
日6月11日(日)、14時～14時40分

◆金曜夜の朗読会

「萌えの会」朗読倶楽部による朗読会と、井上美代志氏(井上フルート・オカリナ教室)によるフルート演奏。入場には、図書館、勝毎サロン(西2南8、ふじまるビル7階)などで配布の整理券が必要。

児童会館のイベント

場・問児童会館 (緑ヶ丘2、☎24・2434)

◆親子のエンジョイ将棋

対小・中学生と保護者
日6月10日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

対小・中学生と保護者
日6月11日(日)、10時～12時

◆きらきらパペットシアター

幼児から小学校低学年向けの人形劇。
日6月17日(土)、14時～15時

◆親子科学実験教室

「つり合いの実験」と題し、ちよつと変わったやじろべえを作る。
対小学3～6年生と保護者
日6月18日(日)、①13時30分～14時30分、②14時40分～15時40分

◆親子おもしろ教室「ケロッコ」

ガチャポンやペットボトルのふたなどを使って、チョコQと同じような動きをする力エルを作る。
対幼児、小・中学生と保護者

帯広の森・はぐくむのイベント

小学生以下は保護者同伴。
場・申・問5月25日(木)～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

◆四季の森めぐり～初夏～

「森の回廊@十勝」と共に歩き、初夏の花などを観察。
日6月17日(土)、9時30分～12時
定先着30人
費1000円

◆野の花調べ～フラワーズに参加しよう～

5年に1度行われる全道一斉の開花調査、北海道フラワーズ2017に参加する。
日6月18日(日)、9時～15時
定先着15人

◆森の寺子屋～草の巻～

外来植物の抜き取りや染め物、道づくりなどに挑戦する。
対小学1～6年生
日6月25日(日)、10時～15時
定先着15人
費3000円

◆森の生き物講座(樹木編)

内海康弘氏(九州大学北海道演習林林長)を講師に、樹木の生態や観察手法などを学ぶ。
日7月1日(土)、10時～12時
定先着10人

◆森の生き物講座(昆虫編)

帯広の森にいる昆虫の種類や生態を調べる。
日7月1日(土)、13時～15時
定先着10人

教科書展示会

現在使われている小・中学校、高校の教科書や小学校用文科省検定済教科書見本(道徳)などを展示。会場により展示物は一部異なります。

場所	日時
市民ホール(市庁舎1階)	6月16日(金)～29日(木) 8時45分～17時30分 (土・日曜日は10時～17時まで)
教科書センター(西8南5、帯広小学校内)	6月16日(金)～7月5日(水) 13時～17時(土・日曜日を除く)
図書館(西2南14)	6月16日(金)～7月2日(日) 10時～20時(休館日を除く。土・日曜日は18時まで、最終日は17時まで)

問 問学校教育課(市庁舎8階、☎65・4203)

花コミュニケーションとかち2017

出展者自慢のハンギングバスケットやコンテナなど、花の寄せ植え作品を展示。
日6月10日(土)～18日(日)、初日は13時から、最終日は14時まで
場 南公園(西4南13、とかちプラザ南側)
問 問みどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)

◆あなたの作品を展示します

花の寄せ植え作品の出展者を募集。
申6月2日(金)までに、申込書を郵送またはファクスで花コミュニケーションとかち事務局「勝毎光風社」(〒080・081東1条南8丁目2、☎2323)

第37回八千代牧場まつり

地場農産物を味わい、地域の生産者との触れ合いを通じて農業への理解を深めるイベント。
恒例の牛肉の網焼き配布や牧草ロール転がし体験、ピザ作り教室などイベント多数。第50回帯広家畜共進会も同時開催。
日6月18日(日)、10時～14時30分
場 八千代公共育成牧場(八千代町西4線187)
問 問農政課(川西町基線61、☎59・2323)



牧草ロールの大きさを体験

おびひろ軽トラ市

地元農家の皆さんが、新鮮な農産物を持ち寄り出店。買い物袋を持参してください。
日・場 いずれも10月中旬まで▽テキサス本店(西20南2)、6月13日～10月中旬までの毎週火曜日、16時～17時(10月は15時～17時)▽駅北多目的広場(西2南11)、6月17日～10月28日までの毎週土曜日、8時～9時
問 問農政課(川西町基線61、☎59・2323)

動物園のイベント

場・問動物園(〒080・0846 緑ヶ丘2番地、☎24・2437)

◆おびZOOトークカフェ

飲み物を片手に飼育員の話や園内、トークカフェ。テーマは「マンドリルとリスザルとの日々」。

日6月18日(日)、13時30分～14時30分

定先着30人

申6月1日(木)～17日(土)までに電話で動物園へ。

◆親子で挑戦!動物園のミステリークイズ

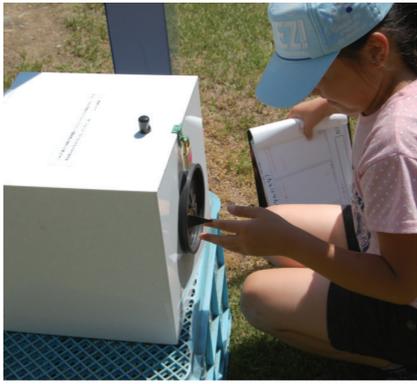
園内に設置されたヒントをもとに、親子で答えを探るウォークラリークイズ。

対5歳以上の子どもと保護者

日①7月8日(土)、②29日(土)、いずれも13時～15時

定各日抽選10組

申6月8日(木)～22日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、動物園へ。



動物園の謎解きに挑戦

男女共同参画週間パネル展

男女共同参画の目的や取り組みなどを紹介したパネル、「女(ひと)と男(ひと)の一行詩」の入賞作品などを展示。

今年度の「女と男の一行詩」の

応募も受け付ける。詳細は問い合わせください。

日6月23日(金)～29日(木)、8時45分～19時(初日は10時から、土・日曜日は10時～17時、最終日は16時まで)

場市民ホール(市庁舎1階) 問男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)

百年記念館のイベント

場・問百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)

◆第346回ロビーコンサート

「マンダリンのしらべ」 十勝マンダリンアンサンブルによる、マンダリンの演奏会。

日6月17日(土)、18時～19時15分

◆収蔵美術作品展「武田伸一回顧展」

十勝の美術界を代表する作家の一人、武田伸一氏の作品を展示。日6月23日(金)～7月17日(祝)、9時～17時

◆「武田伸一を語る」収蔵美術作品展関連講演会

古くから交友のあった、国府田稔氏と熊代弘法氏が、武田伸一氏の教員時代と画業について語る。日6月24日(土)、14時～15時30分

夕張メロンまつり 日帰りバスツアー

夕張市のメロンまつりに参加して、模擬競り市などを楽しむ。本庁舎集合、解散。

日6月25日(日)、8時～17時

場夕張友西市場

定抽選30人

費2000円(昼食付き)

申・問6月1日(木)～9日(金)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、観光課(〒080・8670 西5条南7丁目1番地、☎65・4169)へ。1通で5人まで応募可能。

アイヌの知恵を学ぶ (植物観察)

イオルの森で、アイヌ民族が実際に利用していた植物などを見て学ぶ。当日は、アイヌ伝統儀式「オッパイ山大祭」が行われ、儀式なども見学できる。市庁舎集合、解散。

対小学生以上。小学生は保護者同伴 日7月2日(日)、8時45分～13時

場イオルの森(上士幌町) 定先着30人

費1000円 申・問6月1日(木)～20日(火)までに、文化課(市庁舎8階、☎65・4209)へ。

帯広市自立相談支援センター ふうらっとからのお知らせ

「ふうらっと」は、日常の生活、仕事、家族、金銭の問題など、さまざまな理由で生活に困り事を抱えている人の相談窓口です。

面談、電話、Eメールでの相談に応じます。面談を希望する場合は、事前に連絡ください。

対市内に居住していて、日常生活に問題を抱えている人(生活保護受給者は対象外)やその家族など

日毎週月～土曜日(祝日・年末年始を除く)、8時45分～17時30分、火曜日夜間受け付けあり、17時30分～20時(予約制)

場・問帯広市自立相談支援センター ふうらっと(西6南6、ソネビル2階、☎20・7366、✉obhrio-flat@keisei-kai.jp)

◆しごと・くらしの相談会

帯広市自立相談支援センターふうらっと、とかち生活あんしんセンター、おびひろ地域若者サポートステーション、母子家庭等就業・自立支援センターが合同で、日常生活、仕事、金銭問題などの相談に応じる。

日6月24日(土)、13時～16時

場市民文化ホール(西5南11)

講座・教室

動物園の講座・教室

場・申・問各申込期間に、①は官製はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、動物園(〒080・0846 緑ヶ丘2番地、☎24・2437)へ。当選者には別途通知する。③は電話で直接動物園へ。

①小学生の1日飼育係 対小学4～6年生

日6月24日(土)、10時～15時

定抽選12人

申込期間5月25日(木)～6月8日(木)

②大人の1日飼育係

対18歳以上(高校生不可)

日6月28日(水)、10時～15時

定抽選4人

申込期間6月1日(木)～15日(木)

③フォトブックをつくってメッセージを伝えようー野生動物の今

ーFSC認証編 木を利用しながら森林保全を目指すFSC認証について学ぶ。作成したフォトブックは持ち帰り可。

対全3回に参加可能な人 日▽講義7月15日(土)、13時30分～15時▽ワークショップ7月16日(日)、10時～16時(終了次第解散) ▽作品講評7月30日(日)、13時30分～14時30分

定先着20人 申込期間6月15日(木)～7月14日(金)

【帯広市都市農村交流センターサラダ館】

「味工房ほなみ 帯広の森店」がオープン

帯広市都市農村交流センターサラダ館内のレストランが、リニューアルオープン。自社農園産の野菜を中心にしたおいしい料理を提供します。3種類の味を楽しむことのできる「野菜炒め定食」のほか、「ほなみ特製ピザ」や「自家製デザート」もあります。



日月～日曜日(水曜日定休)、11時～17時

場帯広市都市農村交流センターサラダ館内(西22南6)

問味工房ほなみ 帯広の森店(☎35・2727)

担当課農政課(川西町基線61、☎59・2323)

救命講習

申・問各申込期間に、直接帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心臓停止、呼吸停止時の救命手当て、AEDの使い方など心肺蘇生法を習得する。日・場①7月9日(日)、消防庁舎(西6南6)、②19日(水)、南出張所(西17南41)、いずれも13時30分～16時30分

定①先着50人、②先着30人 費各500円

申込期間①は6月3日(土)～7月2日(日)、②は6月13日(火)～7月12日(水)

◆上級救命講習

普通救命講習の内容に加え、さまざまなけがの応急手当て、傷病者の搬送方法、体位管理方法などを習得する。日9月8日(金)、9時～18時

場消防庁舎(西6南6)

定先着10人 費500円

申込期間6月13日(火)～8月13日(日)

赤十字資格講習・研修

定各先着30人

申・問各申込期間に、直接社会課(市庁舎2階、☎65・4146)へ。

◆赤十字救急法救急員資格継続研修会 申込時に赤十字救急法救急員認定証を持参。

対赤十字救急法救急員の資格を取得してから2年以上経過し、資格有効期限を迎えていない人

日7月4日(火)、18時～22時 場グリーンプラザ(公園東町3) 費1000円

申込期間6月5日(月)～7月4日(火)

◆赤十字救急法基礎講習会

心肺蘇生法やAEDの使用法など、応急手当てを学ぶ。対15歳以上 日7月8日(土)、12時30分～17時 場帯広の森市民プール(南町南7線56) 費1500円

申込期間6月7日(水)～7月7日(金)

◆赤十字水上安全法救助員I養成講習会 水辺の事故を防ぐための実技中心の講習。申込時に赤十字救急法基礎講習認定証を持参。

対救急法基礎講習認定証を持つ15歳以上で、500メートル以上泳ぐことができる人 日▽7月8日(土)、18時～21時▽9日(日)、13時～21時▽15日(土)、18時～21時▽16日(日)、13時～20時、全4回 場帯広の森市民プール(南町南7線56) 費700円

申込期間6月7日(水)～7月7日(金)

百年記念館の講座・教室

場・問百年記念館(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・5352)

◆博物館講座「レコードと音の文化史27・28」 山内秋夫氏(帯広狂言づくしの会代表)を講師に、ヨーロッパの名演奏やクラシックの名曲を聞きながら当時の世相を紹介。

日▽第27回6月3日(土)▽第28回6月10日(土)、いずれも14時～16時

◆親子陶芸教室

対十勝管内在住の4歳～中学生と保護者 日7月2日(日)、8日(土)、15日(土)、いずれか1日、10時～12時 定各日抽選20組40人 費親子2人で1200円、3人で1500円

申6月1日(木)～15日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、百年記念館へ。



親子で作品を完成させよう

消費者講座「地元がつくる食の安全・安心を見に行こう！」

座学を離れて、施設見学をする。市庁舎集合、解散。日7月13日(木)、9時30分～12時

場明治なるほどファクトリー十勝(芽室町東芽室北1線) 定先着45人

申・問6月19日(月)～30日(金)までに、安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4132)へ。

ソーセージ、チーズなどの加工体験教室

地場産の牛乳や肉を使った加工体験。 定先着①②各10人、③20人

場・申・問各申込期間までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

①チーズ教室(約1キログラム) 日①6月17日(土)、②7月1日(土)、いずれも10時～16時

費3000円

申込期間①6月9日(金)、②23日(金)

②ソーセージ教室(プレーンほか全3種、計約700グラム)

日①6月11日(日)、②7月9日(日)、いずれも10時～14時 費2200円

申込期間①6月2日(金)、②30日(金) ③ソーセージ教室(約250グラム)

日6月25日(日)、10時～14時 費1000円 申込期限6月16日(金)



手作りのおいしさを味わおう

市民大学講座

対15歳以上(第5、9集除く) 場とかちプラザ(西4南13)

申・問各申込期間までに、生涯学習課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。

◆第4集「大人のマナー、第一印象は見た目が8割く相手に伝わることが、伝えたこと」 丸山久美子氏(コーチングオフィスRAISE)おびひろ代表を講師に、相手に対して、自分が与えている印象を意識しながら、心の在り方やビジネス・食事のマナーを学び、好感度アップのこつを磨く。

未就学児(2歳以上)の託児希望者は5月31日(水)までに申し込み。 日6月7日(水)、21日(水)、7月7日(金)、全3回、19時～20時30分

定先着50人 費500円

申込期限6月6日(火) ◆第5集「消費者講座」知ってなっとく独占禁止法、事例でわかる景品表示法」

公正取引委員会北海道事務所職員を講師に、独占禁止法と景品表示法について学ぶ。

未就学児(2歳以上)の託児希望者は6月9日(金)までに申し込み。 日6月16日(金)、10時～11時30分 定先着150人

申込期限6月15日(木) ◆第6集「家族を守るために災害への備えをくもしもに備える食と災害時のトイレ」

今泉マユ子氏(日本災害食学会認定災害食専門員/管理栄養士)を講師に、災害時のための食品の備蓄方法やトイレ対策などを学び、突然の災害に備える。

未就学児(2歳以上)の託児希望者は6月9日(金)までに申し込み。 日6月18日(日)、10時30分～12時 定先着50人

申込期限6月16日(金) ◆第7集「都心と地方をつなぐメディア」会いに行きたくなる食物語「北海道食べる通信」について

林真由氏(グリーンストーリープラス代表取締役)を講師に、食材が消費者に届くまでのストーリーを「価値」として伝える「北海道食べる通信」を通じた地域活性化の取り組みを学ぶ。

未就学児(2歳以上)の託児希望者は6月13日(火)までに申し込み。 日6月20日(火)、19時～20時30分 定先着50人

申込期限6月19日(月) ◆第8集「家畜のふん尿有効活用!バイオガスエネルギーで地域活性化」環境に配慮した循環型農業への挑戦」

城石賢一氏(鹿追町農業振興課課長補佐)を講師に、家畜のふん尿を使って発電するバイオガスエネルギーを活用したチヨウザメの養殖やマンガルの栽培のほか、水素の製造など、鹿追町環境保全センターの先進的な取り組みを学ぶ。

未就学児(2歳以上)の託児希望者は6月16日(金)までに申し込み。 日6月23日(金)、18時30分～20時 定先着50人

申込期限6月22日(木) ◆第9集「男女共同参画講座」男女共同参画の視点から学ぶ超高齢社会と介護問題」

笹谷春美氏(北海道立女性プラザ館長/北海道教育大学名誉教授)を講師に、男女共同参画の視点から、高齢化社会と介護問題を考える。

未就学児の託児希望者は6月20日(火)までに申し込み。 日6月28日(水)、14時～15時30分 定先着50人

申込期限6月27日(火) ◆第10集「函館と国後島・択捉島間の航路を開拓した豪商高田屋嘉兵衛と十勝の関係」

嶺野侑氏(元帯広市議会議員)を講師に、函館と国後島・択捉島間の航路を開拓した豪商高田屋嘉兵衛とその子孫嘉七にまつわる、知られざる歴史や十勝との関係を学ぶ。 未就学児(2歳以上)の託児希望者は6月22日(木)までに申し込み。 日6月29日(木)、18時30分～20時 定先着150人 申込期限6月28日(水)

環境学習会

台風被害のあった河川などの視察を通して、環境問題について学ぶバス学習。市庁舎集合、解散。

日6月24日(土)、9時～15時

定先着30人

費1000円

申・問6月1日(木)～16日(金)までに、電話で環境都市推進課(市庁舎8階、☎65・4135)へ。

図書館の講座・教室

申・問各申込期限までに、図書館(西2南14、☎22・4700)へ。

◆語り手育成講習会・入門編

絵本の読み聞かせやおはなし会に興味がある人を対象に、絵本の選び方や読み方などを学ぶ。

日6月10日(土)、10時10分～12時

場図書館

定先着30人

申込期限6月9日(金)

◆市民文藝春の教室「作品づくりの極意」～市民文芸賞・受賞者に学ぶ～

「市民文芸賞」受賞者が、作品づくりのこつを語る。

日6月18日(日)、14時～15時30分

場とちプラザ(西4南13)

定先着40人

申込期限6月14日(水)

プラザ・エンジョイスクール パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン7月講座。各講座、全5回。

対高校生以上

日7月4日～20日の各曜日、▽午前の部10時～12時▽午後の部13時～15時30分▽夜間の部18時30分

分～20時30分

講座名	日	程
パソコンとデジカメ(初心者)	毎週火・木	午前
楽しく学ぶエクセル3		午後
エクセルとパワーポイント(仕事で使えるように!)		夜間
エクセル2013入門	毎週水・金	午前
自分で作る・仕事で使えるワードチラシ作成講座3		午後
就職や進学にも!資格・スキルアップエクセル3		夜間

定先着20人

費4000円(テキスト代別途)

場・申・問6月2日(金)～27日(火)までに、直接とちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。

健康・福祉

子育て支援課からのお知らせ

場・問子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

◆ほんわかファミリー教室

妊娠中の栄養のお話、赤ちゃんをお風呂に入れる練習、パパの妊婦体験など、出産・育児を学ぶ。

対11月に初出産予定の夫婦

日7月9日(日)、13時～15時30分

申6月12日(月)～7月5日(水)までに、電話で子育て支援課へ。

◆パパママおしゃべり広場～子育てサークル体験会～

市に登録している子育てサークルが、子育ての仲間を作りたい人やサークルに入りたい人を対象に、合同で体験会を開催。

対就学前の子どもと保護者

日6月14日(水)、10時～11時30分
定先着50組
申5月25日(木)～6月9日(金)までに、直接または電話で子育て支援課(☎25・9700)へ。

歯科ドックのお知らせ

歯科健診を、年1回無料で受診できる。健診内容は問診、歯列や顎関節の状態確認、口腔粘膜、歯周病、唾液検査ほか。受診時は必ず健康保険証を持参。

対20歳以上の帯広市国民健康保険加入者、市内在住の後期高齢者医療制度加入者

日6月1日(木)～翌年3月31日(土)

場・申電話で市内の十勝歯科医師会会員の歯科医院(約100カ所)へ。

問国保課(市庁舎1階、☎65・4138)

障害者生活支援センターからののお知らせ

手話通訳・要約筆記が必要な人は早めに申し込みください。

場・申・問各申込期間に、電話またはファクスで障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)へ。

◆手話体験講座

簡単なあいさつなどの手話を学ぶ。

対市内在住の障害者手帳を持つ人とその家族

日6月20日(火)、10時～12時

定先着20人程度

申込期間6月1日(木)～12日(月)

◆レザークラフトミニ講座

キーホルダーを作る。

対市内在住の障害者手帳を持つ人

日7月12日(水)、10時～12時

定先着12人
費3000円
申込期間6月15日(木)～7月3日(月)

むし歯予防デー

6月4日～10日の「歯と口の健康週間」にちなんだイベント。成人・小児の歯科健診や歯みがき指導、口腔内乾燥度測定、フッ化物洗口の体験など。

日6月10日(土)、13時～15時30分

(受け付けは15時まで)

場とちプラザ(西4南13)

問十勝歯科医師会(☎25・2172)、子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族の交流会。介護を終えた人や、認知症の人と一緒に参加も可能。手伝いが必要な場合は連絡ください。

日6月22日(木)、13時30分～15時

場グリーンプラザ(公園東町3)

費1000円

問高齢者福祉課(市庁舎2階、☎65・4145)

一般介護予防事業

問高齢者福祉課(市庁舎2階、☎65・4145)

◆げんき活動コース

地域で生き生きと活動を続けるための手法などを学ぶ教室の参加者を募集。コミセンや福祉センターを会場に、無理のない運動や、栄養・お口の健康などを学ぶ。

一人につき12回程度。

対市内在住の65歳以上

日6月～翌年2月末

申随時受け付け。場所や内容、日程は事業所で異なります。詳細は実施事業所に問い合わせください。

日常生活圏域	事業所	電話
東	デイサービスセンター花びより	27・8900
鉄南	ニチイケアセンター帯広東	20・6830
川北	デイサービスセンター帯広りはびり	29・5515
西	通所介護事業所ふるさと	41・8341
広陽・若葉	介護員養成研修センターふるさと	35・8930
西帯広・開西	ニチイケアセンター帯広	58・1671
南	ジョイリハ西5条	49・3060
川西・大正	デイサービスセンター太陽園	64・5565

◆活動継続コース

高齢者が、自ら仲間と継続して介護予防に取り組めるよう、自主活動グループへ活動支援者を派遣する。体操や運動による活動を支援するため、「健康づくり推進員の会」や「ふまねっと帯広」の会員を派遣。

対市内で月2回以上活動している、新規参加者を募集している65歳以上のグループ

申随時受け付け。場所や内容、日程など、詳細は高齢者福祉課にお問い合わせください。

第10回音声ガイド&字幕付き映画上映会「夢追いかけて」

視覚・聴覚障害者向けに、音声ガイド・字幕付きで上映。一般の人も参加可能。

日6月18日(日)、14時～15時50分

場・問図書館(西2南14、☎22・4700)

健康推進課からののお知らせ

対市内在住の18歳以上

申・問各申込期限までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

◆からだスッキリ講座ウォーキング編

とってっぽ通で正しいウォーキングを学びながら実践する。

日6月8日(木)、10時～12時

場図書館(西2南14)

定先着40人

申込期限6月6日(火)

◆からだスッキリ講座水中ウォーキング編

泳ぎが苦手な人でもできる水中運動を行う。

日6月15日(木)、19時～19時40分

場光南小学校プール(東5南20)

定先着20人

申込期限6月13日(火)

◆からだスッキリ講座「効果的な水分のとり方」の講話と、家庭でも簡単にできる運動を行う。

日7月4日(火)、10時～11時30分

場保健福祉センター(東8南13)

定先着40人

申込期限6月30日(金)



簡単な運動で体を動かしませんか

平成29年度児童手当現況届

児童手当の受給者には、児童手当法で現況届の提出が義務付けられています。6月1日現在の養育状況の申告により、手当を引き続き受けるための要件を確認します。

6月分以降の児童手当は、現況届が提出されるまで支給されません。現況届の提出が必要な人には、6月中旬に郵送するので、期日までに提出してください。なお、公務員は勤務先での手続きとなるため、市からの通知はありません。詳細は問い合わせください。

提出期限 6月30日金

提出先 直接または郵送で、こども課、または川西支所、大正支所へ。問 こども課 (〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4160)

障がい者乗馬体験

馬との触れ合いや乗馬を通じ、健康の増進や生活の質の向上を図る。参加の際には、引率者の同伴が必要。体重などの制限があるので問い合わせください。

対市内在住または市内の施設を利用している自立、座位が可能な身体・知的・精神障害・発達障害のある小学生以上の人

日 ①6月17日(土)、10時～12時、②7月14日(金)、10時30分～12時、③21日(金)、10時30分～12時

定 ①10人程度、②③5人程度

場・申・問 ①5月22日(月)～6月2日(金)、②6月19日(月)～30日(金)、③6月26日(月)～7月7日(金)までに、申込用紙を郵送またはファクスで帯広畜産大学(稲田町西2線11、☎49・5776、F49・5289)へ。申込用紙は畜大ホームページから印刷するか、問い合わせください。

スポーツ



馬と触れ合ってみませんか

帯広の森市民プールからのお知らせ

場・申・問 各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、帯広の森市民プール(080・0856 南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎47・3630)へ。

◆チャレンジ☆スイミング(1回目)

対市内在住の18歳以上の初心者
日 7月7日～9月22日の金曜日、全12回、12時～12時50分
定 抽選20人
費 6000円

◆初めて☆スイミング

対市内在住の18歳以上の初心者
日 7月7日～10月20日の金曜日、全16回、19時～19時50分
定 抽選20人
費 8000円

◆朝ヨガ(6日間コース)

対市内在住の16歳以上

日 7月17日(祝)～22日(土)、全6回、8時～8時50分
定 抽選15人
費 3000円

◆Jr. サマースイミング(集中)

対市内在住の小学1～3年生の初心者
日▽Aコース 7月31日(月)～8月5日(土)▽Bコース 8月7日(月)～12日(土)、各コース全6回、9時～9時50分
定 各コース抽選60人
費 各コース3000円

◆幼児サマースイミング(集中)

対市内在住の年中・年長児に当たる幼児
日▽Aコース 7月31日(月)～8月5日(土)▽Bコース 8月7日(月)～12日(土)、各コース全6回、9時～9時50分
定 各コース抽選40人
費 各コース3000円

◆親子☆スイミング(集中)

対市内在住の小学生と保護者
日 7月4日～20日の火・木曜日、全6回、16時30分～18時
場 自由が丘公園庭球場(自由が丘4)

2017みんなのちくどい

申・問 各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、帯広市文化スポーツ振興財団 大学連携事業担当(〒080・0856 南町南7線56番地7、帯広の森運動公園内、☎49・4000)へ。

◆熱気球にふれてみよう! のってみよう!

気球に乗って、空から帯広の景色を楽しむ。小学生未満は保護者同伴。
日 7月8日(土)、8時～11時。天候不順時は7月9日(日)、23日(日)へ順延
場 帯広の森研修センター南側(南町南7)

募 集

国際姉妹・友好都市高校生 ホームステイ受け入れ家庭を募集

相互派遣事業で来帯する、米国スワード市と中国朝陽市の高校生(ちやうやう)のホームステイ受け入れ家庭を募集。

対市内在住で、受け入れ中に高校生の食事などの提供が可能な家庭
期間 8月9日(水)～19日(土)のうち、1家庭当たり2～3泊程度
定 抽選12家族
費 2～3泊程度(1人)に係る食事など実費

申・問 7月6日(木)までに、親善交流課(市庁舎3階、☎65・4133)へ。

夏休み元気アップ教室

走ったり、道具を使ったゲームなどで、集中力とコミュニケーション能力を養う。

対市内在住の小学1～3年生
日 7月24日(月)～27日(木)、10時～11時30分
定 抽選20人
費 2000円

場・申・問 6月30日(金)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、帯広の森体育館(〒080・0856 南町南7線56番地7、☎48・8912)へ。

「帯広市野草園の花」作品の募集

野草園に咲く野草や樹木の写真、絵手紙を募集。応募作品は作品展で展示。

規格写真はキャビネ判以上で1人20点まで。絵手紙は、はがきサイズで何点でも応募可能

申・問 6月9日(金)～7月5日(水)までに事前に電話で連絡の上、直接児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆第30回「帯広市野草園の花」作品展

日 7月10日(月)～14日(金)、9時～17時(最終日は16時30分まで)
場 市民ホール(市庁舎1階)

やさしい太極拳

太極拳のゆっくりとした動きで代謝を高め、体をリフレッシュする。

対市内在住の18歳以上
日 7月4日～9月12日の火曜日、全10回、13時～14時
定 抽選20人
費 4000円

場・申・問 6月20日(火)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、総合体育館(〒080・0030 大通北丁目1、☎22・7828)へ。

「市民文藝」第57号作品募集

小説、戯曲・シナリオ、文芸評論、随筆、ノンフィクション、童話、詩、短歌、俳句、川柳を募集。

入選作は「市民文藝」に掲載し、優秀な作品に賞を贈呈。詳細は図書館で配布の募集要項または図書館ホームページで確認してください。

帯広を緑と花で美しくする 運動実行委員会の会員を募集

帯広を緑と花でいっぱいにするために、道路沿いの植樹帯や公共施設への花壇づくりなどの活動に取り組み会員を随時募集。費用300円

申・問直接または電話でみどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)へ。

「日本女性会議2017とまこまい」参加にかかるバス利用者を募集

10月13日(金)～15日(日)にかけて小牧で開催される、「日本女性会議2017とまこまい」への参加にかかるバス利用者を募集。10月13日朝に帯広出発、14日夕方小牧出発の予定です。なお、日本女性会議の申し込みや宿泊先の手配などは各自で行ってください。

対市内在住者 定抽選30人

申・問6月12日(月)～30日(金)までに、男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)へ。

ビジネス

特定計量器の定期検査

はかり、分銅や重りを取引や証明に使用している人は、法律に基づき2年に1度の定期検査が義務

付けられています。

新たに事業所や店舗を始め、はかりなどを使用している場合は、検査が必要な場合がありますので、相談してください。

平成29年度の検査対象区域は、西5条以西(愛国町、川西町、大正町その他郊区区域は除く)です。期間6月15日(木)～12月25日(月)

手数料検査時に現金で納入。はかりなどの種類で異なります。詳細は問い合わせください。

問安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4132)

受水槽の清掃と点検は忘れずに

有効容量10立方メートルを超える受水槽を設置しているビルやマンションなどの所有者は、年1回の清掃と点検の実施、法定検査の受検が義務付けられています。

なお、有効容量10立方メートル以下の受水槽でも、飲用水の安全や衛生を守るために、定期的な清掃と点検を行い、適正な管理に努めてください。

問水道課(市庁舎水道棟1階、☎65・4216)

案内

広告物、建築物外装材の適切な維持管理をお願いします

4月の強風により、帯広市内にある広告物が落下する事故が発生しました。広告物(独立看板)などの所有者・管理者は、適切な維持管理を徹底し、点検の結果、倒壊や落下などの恐れがあるものは、速やかに改修するか取り除くなどの措置をお願いします。

問建築指導課(市庁舎6階、☎65・4180)

市庁舎総合防災訓練を実施します

大規模な地震などを想定した避難・消火訓練を行います。当日、市庁舎に訪れる市民の皆さんは、ご協力をお願いします。

日6月2日(金)、9時～10時 問総務課(市庁舎5階、☎65・4100)

平成29年第3回 帯広市議会定例会

開催中は会議を傍聴できます。事前申し込みで、幼児の一時預かり、手話通訳者の派遣、携帯型補聴器誘導システムが利用できます。また、市ホームページから生中継映像を見ることが出来ます。日程は変更になる場合があります。

Table with 4 columns: Date, Time, Session Name, and Location. Rows include 6月8日(木) 13時 本会議(初日), 6月14日(水) 10時 本会議(一般質問予備日), 6月15日(木) 16日(金) 19日(月) 20日(火) 各10時 本会議(一般質問), 6月21日(水) 10時 議案審査特別委員会, 6月23日(金) 13時 本会議(最終日)

場市庁舎議会議場4階 問議会事務局総務課(市庁舎議会議場2階、☎65・4221)

「帯広叢書」第69巻(吉田巖資料集-35)を発売しました

内容は、昭和15年7月～12月末までの日常をつづった「日記3」や、「26」や、「十勝アイヌ語の動詞の変化を日本語との対訳で書き記した「アイヌ語文法」、アイヌの少年が

話す和語を調査記録した「アイヌ青少年の和語使用に表われたる諸相」などです。

価格は1冊3500円(税込、送料別)、バックナンバーも販売しています。在庫の有無や価格などは問い合わせください。

問図書館(西2南14、☎22・4700)

マイナンバーカード(個人番号カード)交付窓口を変更します

5月22日よりマイナンバーカードの交付会場が、市庁舎水道棟3階大会議室から市庁舎1階戸籍住民課へ移ります。

交付通知書が届いた人は、交付通知書と本人確認書類を持って、戸籍住民課の交付窓口へお越しください。なお、病気療養中などやむを得ない場合を除き、必ず本人が窓口にお越しください。

交付窓口月～金曜日(祝日を除く)、8時45分～17時30分

場・問戸籍住民課(市庁舎1階、☎0570・08・5578)

国民年金の付加年金をご存じですか

毎月の定額保険料(1万6490円)に加えて月額4000円の付加保険料を納めると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされて受け取ることが出来ます。

将来、少しでも多く年金を受け取りたい人は利用してください。

対国民年金第1号被保険者、任意加入被保険者(国民年金基金加入者や保険料の免除・猶予制度を受けている人は除く)

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音

平成28年度に実施したパブリックコメントの結果をお知らせします

平成28年度に実施したパブリックコメント(市民意見提出制度)は7件でした。(表) 市民の皆さんから寄せられた意見の一部は、計画を修正したり、今後の事業推進の参考にするなど、市政に反映されています。寄せられた全ての意見の概要とそれに対する市の考えは、各コミセンなどで公開したほか、市ホームページに掲載しています。

表 平成28年度パブリックコメント実施結果一覧

Table with 5 main columns: Case Name, Responsible Department, Number of Opinions, Submission Method, and Handling of Opinions. It lists 7 cases including '3rd City Food Education Promotion Plan' and '2nd City Consumption Life Basic Plan'.

*意見の取り扱いの説明 修正…案を修正するもの 既記載…既に案に盛り込んでいるもの 参考…今後の参考とするもの その他…意見として伺ったもの

声案内2番↓2番)

6月5日、臨時開館します

小学校の運動会翌日に、臨時開館します。雨天で運動会が順延しても、臨時開館日は変更しません。

◆図書館 日6月5日(月)、10時～20時。翌日

の6日(火)は休館 問図書館(西2南14、☎22・4700)

◆児童会館・百年記念館

日6月5日(月)、9時～17時。百年記念館は常設展示室のみ開館 問児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)、百年記念館(緑ヶ丘

みんなの広場

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
8月号掲載の受付締め切りは6月19日(月)です。

問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

「帯広市民文化ホール」施設内覧会

大・小ホールで催事をしてみたい人、会議や講演会、文化活動などで会場を探している人向けに、内覧会を行います。当日会場に直接お越しください。

日時▽6月5日(月)、10時～17時▽7日(水)、14時～20時
場所・問い合わせ市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)

帯森レコードコンサート

懐かしき昭和歌謡や映画音楽、民謡など16曲をレコードで楽しめます。

日時6月9日(金)、13時30分～15時
場所帯広の森コミセン(空港南町南11)

税務職員採用試験

受験資格平成30年3月に高校卒業見込みまたは高校卒業後3年を経過していない人

第一次試験9月3日(日)

申し込み6月19日(月)～28日(水)まで

に、ホームページ (<http://www.jni-shiken.go.jp/juken.html>) から申し込みください。

問い合わせ帯広税務署 (☎24・2161)

劇団演研第73回演研・茶館工房10周年公演「隣にいても一人」

世界で活躍する平田オリザ氏が劇団創立25周年に当たり書き下ろした作品を上演します。

日時▽6月3日(土)、20時～▽4日(日)、①14時、②17時～▽10日(土)、①17時、②20時～▽11日(日)、14時～
場所演研・茶館工房(大通南6)

定員各先着40人
費用1800円(前売り券1500円)、高校生以下500円
問い合わせ劇団演研(☎080・3266・0279)

日時6月24日(土)、13時30分～16時30分
場所とかちプラザ(西4南13)

問い合わせ全国B型肝炎訴訟北海道弁護団・倉本(☎050・3786・1570)

子どもたちと行く十勝体験ツアー「見て食べて伝えて」

中札内村観光とザリガニ釣りをを行います(雨天時は内容変更)。市庁舎集合、解散。昼食持参。

対象小学生と保護者
日時6月24日(土)、9時～15時
定員先着10組
費用子ども400円、大人600円

申し込み・問い合わせ6月6日(火)～11日(日)までに、電話で十勝でアクションめぐりー赤間(☎37・5756)へ。

北海道おしごと説明会 in 帯広

若年求職者や女性向けに、食・ものづくり・ITに関連する企業の事務職や、販売・接客、製造、営業などの幅広い人材を求める企業の合同説明会を開催します。予約・履歴書不要です。

対象おおむね39歳以下の求職者
日時6月27日(火)、13時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)

問い合わせキャリアバンク第5営業部、戦略産業雇用創造プロジェクト事務局(☎011・223・4366)

母子家庭等就業・自立支援センターからのお知らせ

託児希望者は申し込み時に申し出てください。

対象十勝管内在住のひとり親家庭の親

申し込み・問い合わせ各申込期限までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)

安心安全メモ

問 安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4131)

子どもの安全をみんなで守る

子どもや女性への声掛けや、つきまといが多発しています。不審者に遭遇したときの対処法を、子どもに教えましょう。また、日頃から散歩や外出の際には、近所の子どもに目配りすることで、不審者が行き来しづらい地域にしましょう。

怖い事があったらここに逃げ込んでね

怖くなったらこれを思いきい鳴らさない

防犯ホイッスル

ビイイイ!!

- ### 予防策
- ▶ 不審者と遭遇したときの対処法として、大声を出したり、ホイッスルで周囲に異常を知らせる練習をさせましょう
 - ▶ 知らない人にはついて行かない、知っている人でも「家族に聞いてから」と伝えましょう
 - ▶ 通園・通学、外遊びは集団でさせましょう
 - ▶ 「子ども110番の家」など、逃げ込む場所を一緒に確認しましょう

- ◆ 無料法律相談会
離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。
日時6月16日(金)、13時～15時の間で1人30分
- ◆ 就業支援講習会「パソコン講習会」
ワードを学びます。
日時▽基礎編6月22日(木)▽応用編

十勝の求人・仕事情報検索サイト

web プラスワン

十勝でお仕事探すなら、いつでもどこでも気軽にアクセス!

★携帯からも簡単アクセス <http://www.humanlinks.jp/>

プラスワン 帯広 検索

不動産 (土地・建物・店舗) その他何でも

売却無料相談

十勝・帯広・音更の不動産情報

センチュリー21ネクストワン

帯広市西11条南13丁目3-5
TEL0155-23-2828 FAX0155-23-0232
info@nextonehouse.net
担当者:日崎 雅子 [携帯]090-6211-1116

ふるさと見聞録

写真・文／百年記念館
池田 亨嘉



伝承の中のセミ

伝承…古くからの言い伝え

初夏の到来を告げるエゾハルゼミ。夏の盛りを謳歌するコエゾセミやエゾゼミ。晩夏まで小さな声で鳴くエゾチツチゼミ。帯広で見られるセミは主にこの4種類で、アイヌ文化における伝承によく登場します。アイヌの人々は種類で区別せず、どれも「ヤキ」や「ヤーキ」と呼んでいました。十勝の伝承では、「セミを絶対に家の中に入れておかない」と火の神に告げられたと伝えられています。火の神はアイヌと他の神との仲立ちをする大切な存在なので、火の世話がそれかくなってはいけません。セミが家の中に入ると、気をとられて火の

管理が粗末になったり、絶やしてしまうことを戒めているのです。また本別町では、セミに育てられた人間の孤児が、後にクマ狩りの名人となったので、クマを捕ったときにはクマの神だけではなく、セミの神にも感謝して酒を供えたと言い伝えられています。人とセミにかかわる話は十勝だけではなく、千歳などいくつかの地域にもあります。中にはセミの鳴く時間が、人間の活動時間である朝から夕方と同じことから、セミはもともと人間であったとの伝承もあるほどです。昔のアイヌの人々がセミを身近に感じていた様子がかがえます。

23日(金)、いずれも10時～15時
場所とかちプラザ(西4南13)
定員各先着10人
申込期限6月15日(木)

**星槎国際高等学校
帯広学習センター公開授業**
「A-T-T」の授業を公開します。
他の授業も参観できます。
日時6月15日(木)、13時～14時50分
場所・申し込み・問い合わせ前日
までに、星槎帯広学習センター
(西5南10、☎22・3830)へ。

第30回「十勝マイナー校」
粟野秀明氏(農業経営者)をゲストに、「街と農村の景観」をテーマに講演とトークをします。
日時6月18日(日)、15時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ北海道シーブ・ブリーディング・サービズ代表福井(☎42・5195)

講演会「メディアにむしばまれる子どもたち」
田澤雄作氏(国立病院機構仙台医療センター小児科医)が、パソコン・DVD・スマホなどが子どもの成長発達に及ぼす影響を講演します。託児希望者は申し込み時に連絡ください。
日時6月24日(土)、10時～12時
費用前売券700円(当日券800円)、託児(要予約)1000円
場所・申し込み・問い合わせ電話で帯広友の会(西17南3、☎36・0701、月・水・木・金曜日、9時30分～15時)へ。

**研究会設立45周年記念
カウンセリング講演会**
諸富祥彦氏(明治大学文学部教授)を講師に、カウンセリングについて学びます。
日時7月8日(土)、14時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)

定員先着350人
費用一般1000円、学生無料
申し込み・問い合わせ6月30日(金)までに、ファクスで帯広カウンセリング研究会事務局(☎24・2900、F48・9466)へ。

不法電波から暮らしを守れ!
不法電波は、携帯電話やテレビ・ラジオに障害を与えるなど、日常生活に悪影響を及ぼすばかりか、消防、救急、防災行政、交通など、人命にかかわる重要な無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。総務省北海道総合通信局では、電波の使われ方を監視し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困り事は相談してください。
問い合わせ北海道総合通信局(☎011・737・0099)

図書館のオススメ

図書館2階の健康・医療情報コーナー“か・ら・だ♪ナビ”より、「がん」について書かれた本を紹介します。
▷問 図書館(西2南14、☎22・4700)



『国立がん研究センターのがんとお金の本』

監修…片井均、大江裕一郎
出版社…小学館クリエイティブ

今の日本は、2人に1人が「がん」にかかる時代といわれています。もし自分や家族ががんになったら…。治療法、そして治療費といった経済的負担など、さまざまな不安が出てくるのではないのでしょうか。本書では、各種がんの基礎知識から、治療にかかる費用、負担軽減のための公的制度を分かりやすく紹介しています。「知識を得て活用する」、それこそが大きな支えにつながります。

ココから元氣アップ

暮らしの中でこころ、からだが無理なくより元気になる話題を紹介します。
▷問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

血糖値のコントロールを意識しよう

炭水化物や甘いものに多く含まれる糖質は、ブドウ糖になって血液中を流れて、筋肉や脳が働くためのエネルギー源になります。血液中のブドウ糖の濃度が「血糖値」です。



1日に350グラム以上の野菜を食べよう

ブドウ糖は、筋肉組織などの活動で消費されたり、形を変えて蓄えられます。組織でブドウ糖が足りなくなると、即座に、肝臓などに蓄えていた糖質や脂質から補います。体内では、こうして常に一定の血糖値を維持しているのです。この調節がうまくいかなくなり、血糖値が高い状態が続いて全身の合併症を引き起こすのが「糖尿病」です。ぜひ、ご自身の健診結果で、図にある値を確認してみてください。

血糖値の調整を助けるには、「食べ過ぎないこと」はもちろんですが、「野菜を食べること」「よくかんでゆっくり食べること」が効果的です。日頃から血糖値をしっかりコントロールして、糖尿病を防ぎましょう。

血糖値の目安	100	110以上	126以上 (mg/dl)
空腹時血糖値	やや注意 正常型	注意	糖尿病疑い
ヘモグロビンA1c	エーファン	5.6以上	6.5以上 (%)
		注意	糖尿病疑い

注:値は目安です。治療中の人は医師の指示に従ってください。

自然エネルギーで農業ブランドに付加価値を。
[北海道ならではの寒冷気候を活用した氷室貯蔵熟成法]

畑で氷室貯蔵。採れたて野菜を現地で貯蔵。鮮度そのまま長く出荷。
お店で氷室貯蔵熟成。鮮度を維持し、熟成で更に旨みが倍増。

Think globally Act locally
株式会社 土谷特殊農機具製作所
本社/〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番2号(西帯広工業団地)
TEL(代)0155-37-2161 FAX0155-37-2751
札幌支店/帯広営業所/釧路営業所/中標津営業所/北見営業所/興部出張所
http://www.tsuchiyanoki.com